

適用規格						
定 格	使用温度範囲△2	-40℃～ +105℃（注1）	保存温度範囲		-10℃～ +60℃（注3）	
	使用湿度範囲	20% ～ 80%（注2）	保存湿度範囲		40% ～ 70%（注3）	
	適合コネクタ	DF59-*P-2C	電 流		3 A	
	適合ケーブル	UL1061 AWG22	電 圧	規格	AC/DC 230V	
				UL/C-UL	AC/DC 29.9V	
				TÜV	TBD	
性 能						
	項 目	試 験 方 法	規 格		QT	AT
構造	外観、構造、仕上げ	目視、寸法測定器にて測定する。	図面と合致していること。		○	○
	表示	目視にて確認する。			○	○
電氣的性能	接触抵抗△2	DC6V 以下、100mA（DC又は 1000 Hz）で測定する。	30 mΩ 以下		○	—
機械的性能	繰り返し動作	30 回の抜き差しを行う。	①接触抵抗:30mΩ 以下 ②破損、ひび、部品のゆるみがないこと。		○	—
	耐振性	周波数 10～55 Hz、片振幅 0.75 mmで 3 方向 各 10サイクル試験する。	①1 μs以上の電氣的瞬断がないこと。 ②破損、ひび、部品のゆるみがないこと。		○	—
	耐衝撃性	加速度 490 m/s ² 、持続時間 11 ms、 正弦半波 3 軸両方向 各 3 回試験する。	①1 μs以上の電氣的瞬断がないこと。 ②破損、ひび、部品のゆるみがないこと。		○	—
環境的性能	定常状態の耐湿性	温度 +40 ± 2℃、湿度 90～95 %中に 96 時間放置する。 （室温に1～2時間放置後測定）	①接触抵抗:30mΩ 以下 ②破損、ひび、部品のゆるみがないこと。		○	—
	温度サイクル	温度 -55 → 85℃ 時間 30 →30分 を 5 サイクル 試験する。 槽の移し変えは時間は2～3分 （室温に1～2時間放置後測定）	①接触抵抗:30mΩ 以下 ②破損、ひび、部品のゆるみがないこと。		○	—
備考						
(注1) 通電時の温度上昇を含む。						
(注2) 結露のないこと。						
(注3) 基板搭載前の未使用品に対する長期保存状態に適用。 基板搭載後、輸送時の一時保管は使用温湿度範囲を適用。						
	△の数	訂正記事	設計		検図	年月日
△2	2	DIS-H-00002838	TS. KUMAZAWA		TS. FUKUSHIMA	17.05.30
試験規格の記載のない試験方法はIEC 60512(対応規格JIS C 5402)を適用している。				承認	OM. MIYAMOTO	11.07.29
				検 図	OM. MIYAMOTO	11.07.29
				担 当	KT. ISHII	11.07.28
				製 図	KT. ISHII	11.07.28
注 QT:確認試験 AT:製品検査 ○:適用項目			図番		SLC-339703-00-00	
HRS	製 品 規 格 表		製品名		DF59-22PCA	
	ヒロセ電機株式会社		製品コード		CL667-0022-0-00	△2 1/1